

■地域と世界■

ほぼ週刊【松村拓也のメルマガジン】第 467 号

こんにちは、松村拓也です。

E-Mail と Facebook で松村拓也の活動についてほぼ毎週お届けしています。

名刺交換した方や、突然思い出した方にもお届けしますので、ご迷惑であればお知らせください。

できれば勤務先でなく、個人のアドレスにお届けしたいので、ご連絡ください。

ご意見、ご質問大歓迎です。

.....

467 目次

1. ご挨拶とお誘い
2. まつむら塾より
3. ブログより：地域と世界
4. 今週の動向＋今後の予定
5. アクセスポイント：問い合わせ先
6. このメルマガについて

.....

1. ご挨拶とお誘い

まずは先週の報告とご挨拶。

■3/21(木)は、18-20 時笑恵館恒例の「持ち寄り食事会」を松村主催でやったんですが、大リーグ韓国シリーズ第 2 戦ということで、案の定一人しか参加者おらず。

前日夜のプールもガラガラだったので、この状況は想定済みでしたが、更に 1 回の表裏に 1 時間近くを費やすとは、水原通訳の件も含め話題に事欠かない人たちでした。

■3/24(日)は、順延になった「みんなの裏山プロジェクト再始動」のため、浦賀に行きました。

<http://urayama.land-resource.org/>

帰りに横須賀中央駅前の文教堂に寄って、書架に置かれた「地主の学校」を観てきました。

あそこで売れたらたいしたもんだわ。

■3/25(月)は、カミさん・母・妹（いつもの面子）と一緒に、墓参りドライブに行き、ほぼ半年ぶりに運転しました。

ちなみに、昨年交通事故の処分は「5 点減点」の通知が来たので、しばらくは残り 1 点の超安全運転を心がけます。

・

さて今週のお誘いです。

■3/26(火)は、20 時より笑恵館＋zoom でどなたでも参加できる「LR(日本土地資源協会)定例会」を開催します。

■3/28(木)は、「笑恵館 de シネマ」と「運営会議」を開催します。

朝の部：10-12 時 銀河鉄道の父

予告編 <https://www.youtube.com/watch?v=WHSe3EvTIJk>

夜の部：19-21 時 ブルージャイアント

予告編 https://www.youtube.com/watch?v=h1I116oS_Lk

なお、朝の部は蒲田・蓮沼の「ふきの庭」を訪問し、オーナーが借地権を買い戻した隣家の活用について相談するため松村は不参加です。

<http://fuki.land-resource.org/>

17-19時の運営会議では4/11開催予定の「笑恵館10周年パーティ」について議論します。

■3/31(日)は、久しぶりに名栗の森オーナーシップクラブの現地例会です。

東の森の手作り林道が、尾根まで到達したので、その確認が目的です。

現状、僕の運転で3名参加のため、あと一人乗車可能です。

いずれも、興味のある方は気軽にお問い合わせください。

それでは今週も、どうぞよろしくお願ひいたします。

.....

2. まつむら塾より (全部募集中)

現在開催中の講座は下記の通り (1か月分)。

名称	日時・内容	場所	受講料
土曜ガイドダンス講座	毎週土曜日 10-17時	笑恵館	無料
随時ガイドダンス講座	随時開催、受付中	応相談	無料
実現学 (火朝教室)	03/26 (火)10-12時・B32.地域と資源 04/02 (火)10-12時・B33.地域と格差 04/09 (火)10-12時・B34.地域と情報 03/19 (火)15-17時・B35.地域と世界	笑恵館	3,300円/回
実現学 (水夜教室) 受講者1名のため待機中	03/27 (水)20-22時・B32.地域と資源 04/03 (水)20-22時・B33.地域と格差 04/10 (水)20-22時・B34.地域と情報 04/17 (水)22-24時・B35.地域と世界	zoom	3,300円/回

その他、希望者さえいれば、全講座新規開講いたしますので、気軽にお問い合わせください。

■地主の学校・販売中

<https://www.bungeisha.co.jp/bookinfo/detail/978-4-286-23339-0.jsp>

下記書店にて販売中。

- ・文教堂書店：東川口店、赤羽店、溝の口本店、横須賀 MORE'S 店
- ・紀伊国屋書店：西部東戸塚 S.C.店

セミナー、読書会など気軽にご相談ください。

.....

3. ブログより：地域と世界

「地域」とは、土地の範囲を意味すると同時に、その範囲にあるすべてを指しており、まさしく「世界」の一部分を意味する言葉だ。

僕たち人間は、この世界で共に暮らしているものの、世界の全てを知る人は一人もおらず、誰もが「異なる部分=地域」から「類推できる全体=世界」を共有しているにすぎない。

例えば「世界は国家の集合体で、国際連合がその最高機関として機能している。」と、多くの人が思い込んでい

るように思えるが、僕はこの考え方に真っ向から反対だ。

「国家」は「地域の一側面」に過ぎず、ヒトが生きる範囲としての「地域」は「国家の範囲」に留まらない、ヒトの数だけ存在するきわめて多様な概念のはずだ。

このように、自分の生きる範囲を介して世界とつながる僕たちにとって、まずは自分の地域を考えることこそが必要かつ重要だ。

今日は、まつむら塾実現学の地域編の総括として、地域と世界の関係について考察したい。

・

さて、今日はなぜ、いきなり国家を否定するような暴言から始まったのか。

それは国家が人を殺すから。

ロシアとウクライナ、イスラエルとパレスチナ。

国家間の殺し合いは「戦争」として正当化され続けている。

なぜ「国家」には、戦争する権利があるのだろうか。

それは権利でなく、むしろ定義であり、国家が戦争を前提に形成された集団だからにすぎない。

世界が「戦争をするための国家の集合体」である限り、戦争が無くなるはずがない。

2 度の世界大戦を経て生まれた国際連合が、国際平和と安全の維持を目指すのは、当然のことに思えるが、**United Nations** という名称は、「連合国」つまり第 2 次世界大戦の戦勝国を意味する言葉であり、我が国における「国際連合」という表記は、外務官僚による配慮のようだ。

たとえ人を殺さなくても、僕たちが強く国家を意識するオリンピックやワールドカップは、全てが戦争だ。

・

こうした状況だからこそ、日本が国家として戦争放棄を憲法に定めていることは極めて意義深い。

つまりこれは、世界で唯一「戦争を前提としない新たな国家」を定義する試みなのだ。

だが残念ながら、僕にはそうした機運はまったく感じられない。

武器の製造や輸出など、検討するだけでも憲法＝定義違反だ。

戦争で形成された世界の仕組みに抗うこと自体が、戦争に関わることになっていて、虚しさを感じてしまう。

だが僕は、このこと自体に抗いたい。

僕たちは、戦争に明け暮れる世界に所属している訳では無いことを、しっかり自覚することから始めたい。

そして、「戦争のない世界」などの「ネガティブな（〇〇の無い）世界」でなく、「ポジティブな（〇〇のある世界）」を考えたい。

・

国家の愚痴はもうやめて、まつむら塾の議論に戻ろう。

「国家が世界を形成している」という勘違いはなぜ生じてしまうのか。

それは、最初に述べたとおり、僕たちは世界の全てを知らないから。

知っている一部の情報から類推するから、その間違いに気づかないし、その情報すら与えられたものであることを忘れがちだ。

先日述べたとおり、「情けに報いる」からこそ情報は真実になるのであって、与えられる情報に呼応することでフェイク（虚偽）を真実にしてしまうのは自分自身の責任だ。

フェイクを見破るには、自分で真偽を確認するしかないのだが、それができる範囲こそが「自分の世界＝地域」だと僕は考える。

誰も信用できない人は自分ですべて判断しなければならないが、情報共有できる友人を持つことで、その人の地域は広がりを持つだろう。

・

いずれにせよ、「地域＝自分の知る世界の範囲」を知るためには、「自分の知らない世界」の存在を知るだけで

なく、「それが何か」を知る必要がある。

この「知らないことは一体何か？」という疑問こそが、まつむら塾のメインテーマだ。

まつむら塾では、知らないことを「知ること」と「それが何かを解くこと」を、明確に区別している。

ここで言う「何か (what)」とは言葉のこと、つまり言葉にして説明できることを意味している。

どんなに拙くても言葉にすることで、「それでいいのか？」という疑問が湧き、漠然とした「知ってる」の具体化がスタートする。

・

建築のノーベル賞と称されるプリツカー賞を受賞した山本理顕さんが主宰する「一般社団法人地域社会圏研究所」をお手伝いしていた頃、「僕は中華街を作りたい」とよく聞かされた。

「横浜の中華街は、世界各地のチャイナタウンの中でも最大規模であるうえに、周辺地域と融和する最高の成功例だ」と。

確かに、36年間横浜市内に居住した僕にとって、横浜中華街は興味を越えて自慢となり、遠方からの来訪客をもてなす時には必ずと言っていいほど中華街での会食を考えた。

これは、横浜で暮らす多くの人が間違いなく共有しており、横浜という地域を説明する極めて重要な要素となる。

僕は理顕さんから言われるまで、そんな事を考えたことは無かった。

これこそが、「知らないことを知ること」であり、むしろ「知ってることに気付かなかった」と言った方が正しいだろう。

<https://nanoni.co.jp/20240325-2/>

.....

4. 今週の動向+今後の予定 (下記以外はまつむら塾受付中)

【凡例】◎：要連絡、○：要申込、×：一般参加不可

■今週の動向

(火) 03/26 笑恵館作業日

講義○：10-12時 まつむら塾実現学_火朝 B32 (笑恵館)

会議○：20-21時 LR 定例会議_4 火 (笑恵館+zoom)

(水) 03/27 笑恵館作業日

講義○：20-22時 まつむら塾実現学_水夜 B32 (zoom)

(木) 03/28 笑恵館作業日

交流◎：10-12時 笑恵館 de シネマ_4 木朝 (笑恵館)

訪問○：14-16時 ふきの庭 (蓮沼)

会議◎：17-19時 笑恵館運営会議_4 木 (笑恵館)

交流◎：19-21時 笑恵館 de シネマ_4 木夜 (笑恵館)

(金) 03/29 笑恵館作業日

(土) 03/30 笑恵館作業日

交流◎：12-17時 よろず相談会_土 (笑恵館)

(日) 03/31 各所作業日

交流○：10-14時 名栗の森 OSC 例会_4日（飯能）
（月）04/01 笑恵館作業日

■今後の予定

- 04/06 交流◎：10-17時 よろず相談会_土（笑恵館）
- 04/09 会議○：20-21時 LR 定例会議_2火（笑恵館+zoom）
- 04/11 会議◎：17-19時 笑恵館運営会議_2木（笑恵館）
- 04/14 会議○：20-21時 100SMILES_2日（zoom）
- 04/14 会議○：21-22時 八島花文化財団事務局 M_2日（zoom）
- 04/18 交流◎：13-18時 なるほどデイ_3木（笑恵館）
- 04/18 交流◎：18-20時 持ち寄り食事会_3木（笑恵館）
- 04/21 交流○：10-14時 名栗の森 OSC 例会_4日（飯能）
- 04/23 会議○：20-21時 LR 定例会議_4火（zoom）
- 04/25 交流◎：10-12時 笑恵館 de シネマ_4木朝（笑恵館）
- 04/25 会議◎：17-19時 笑恵館運営会議_4木（笑恵館）
- 04/25 交流◎：19-21時 笑恵館 de シネマ_4木夜（笑恵館）

松村の予定はこちらで随時公開しています。

<http://nanoni.co.jp/schedule>

.....

5. アクセスポイント

松村拓也

メール takuya@nanoni.co.jp

携帯 090-9830-3669

自宅：

〒157-0073 東京都世田谷区砧 6-27-19 笑恵館

<http://shokeikan.com/>

主な所属団体：

株式会社なのに（取締役・平社員）

<http://nanoni.co.jp/>

一般社団法人日本土地資源協会（代表理事）

<http://land-resource.org/>

特手非営利活動法人 HOME-FOR-ALL（事務局長）

<http://www.home-for-all.org/>

.....

6. このメルマガについて

松村拓也とご縁のあった方に、日々の活動やブログ記事などの情報をほぼ毎週お届けします。

参加希望、ご意見、ご質問など、何でもこのメールに返信してください。

バックナンバーはこちら

<http://nanoni.co.jp/magazine/>

メール配信をご希望の方はこちら

<http://eepurl.com/dHjgFX>

まぐまぐ版はこちら

<https://www.mag2.com/m/0001693746>